

感染症発生状況

令和7年11月26日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年11月17日（月）～11月21日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】609名 【職員】58名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】122名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（187名）、咳鼻水（112名）、下痢腹痛（25名）、嘔気嘔吐（14名）

疾病別：インフルエンザ（280名）、胃腸炎（15名）、伝染性紅斑（リンゴ病）（8名）、
溶連菌感染症（5名）

【職員】症状別：熱（14名）、嘔気嘔吐（2名）、下痢腹痛（2名）、咳鼻水（2名）

疾病別：インフルエンザ（39名）、新型コロナウイルス感染症（2名）

ものすごい勢いでA型インフルエンザ流行が拡大しています。

みなさま、感染症防御3原則（対人距離、マスク・手洗い、換気）を守りながら生活しましょう

【疾病別の発生状況】

インフルエンザ	河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。 厨川地区、河南地区で減少しました。
胃腸炎	厨川地区で増加しました。 河北地区、盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。
伝染性紅斑（リンゴ病）	都南地区で増加しました。河南地区で減少しました。
溶連菌感染症	都南地区で増加しました。厨川地区で減少しました。

【県の状況（11/10～11/16）】

侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例ありました。

梅毒の報告が3例ありました。百日咳の報告が11例ありました。

インフルエンザの定点当たり患者数は増加し、55.90人となりました。内陸部を中心に警報値（30.0人）を超えており、県央地区では120.0人となりました。年齢別では、0～19歳が全体の9割近くを占めており、学校等休業措置は80件ありました。感染が急速に拡大しています。県環境保健研究センターの検査ではAH3亜型（香港型）が検出されています。手洗い、手指消毒、咳エチケット等基本的な感染予防対策が重要です。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ受診をしてください。

伝染性紅斑（リンゴ病）の定点当たり患者数は増加し、0.89人となりました。一関、宮古地区で警報値（2.0人）に達しています。微熱や咳等かぜ様症状がみられた後、両頬に境界明瞭な紅斑、四肢伸側にはレース状の紅斑が現れます。こまめな手洗いや咳エチケット等の基本的な感染予防対策が重要です。

感染性胃腸炎の定点当たり患者数は増加し、6.44人となりました。盛岡市で警報値（20.0人）を超えています。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】